

取扱説明書/保証書 型名 PG-BTE15 ワイヤレスイヤホン

この度は、本製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。正しく安全にお使い頂くために、ご使用前には必ず本説明書をよくお読みください。なお、お読みになった後も、いつでもお読みいただけるよう大切に保管してください。

はじめに

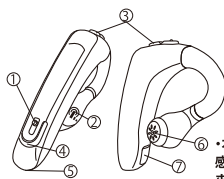
本製品は Bluetooth ヘッドセットプロファイル(HSP)、ハンズフリープロファイル(HFP)、オーディオプロファイル(A2DP)、AVRCP等対応の機器とワイヤレスで接続してハンズフリー通話や音楽を聴くことができます。Bluetooth機能を搭載していない機器ではご使用になれませんのでご注意ください。

セット内容

本製品には以下のものがセットになっております。ご使用前にご確認ください。



本製品各部の名称



- ① スライドスイッチ
- ② メインボタン
- ③ ボリュームボタン
- ④ 赤/青LED
- ⑤ マイク
- ⑥ スピーカー
- ⑦ Micro USB充電口

●本製品のメインボタンは感度が高めに設定しておりますので触れると反応する場合があります。

小さなお子様への手の届くところに置いたり、触らせたりしないでください。誤飲や感電・火災等、思わぬ事故の原因となります。

分解・改造をしないでください。

取扱説明書の内容を除くご自身の分解・改造等は行わないでください。故障・発熱・発火・感電・やけどの原因となります。

充電が終わったら必ず充電機器を取り外してください。

所定の時間を超過して充電をおこなった場合、内部電池が発熱・発火する恐れがあります。また、必要な充電時間を超過しても充電が完了しない場合も、いったん充電を終えて充電機器を取り外してください。電池寿命に影響を与える場合があります。

本製品の音量の設定にご確認ください。

本製品を耳に装着してのご使用時に、不意の着信音に気を取られ、思わぬ事故を引き起こす恐れがあります。音量設定を確認してからご使用ください。また、大きな音量は聴力に悪影響を与える恐れがあります。

注意 取扱いを誤った場合、使用者がけがをしたり、物的損失を受ける可能性があります。

接続機器の取扱説明書をよく読んで指示に従ってください。

本製品はスマートフォン等と接続して使用したり、パソコンのUSBポートやUSB充電器と接続して充電する事が可能です。接続先の機器によって使用方法が異なりますので各機器の説明書をよく読んで注意事項に従ってご使用ください。

本製品を衝撃や振動が加わる場所、強い磁力や静電気が発生する場所、ホコリの多い場所での保管・ご使用はおやめください。本製品は精密な電子機器ですので、破損・故障の原因となります。

本製品を落下させたり、強い衝撃を与えたりしないでください。

本製品は精密な電子機器ですので、破損・故障の原因となります。

本製品と車載機器との間で電波干渉が起こる場合は使用しないでください。ご使用の車によっては、本製品と車載機器とで電波干渉を起こす場合があります。そのような場合はご使用をおやめください。

未使用期間がある場合にも充電を行ってください。

本製品をご使用にならない期間にも、1ヶ月に一度ほど定期的に充電を行うようにしてください。

未使用時、ご使用後は本体の電源オフを必ずご確認ください。

本製品は待ち受け中にも電力を消費しています。電源がオンのまま長期間放置しておく、通話中に電池切れを起こしてしまう等、早期に充電切れを起こす恐れがあります。

ご使用時はAV機器・OA機器・電子レンジ等から離してご使用ください。ラジオ・テレビ等にはノイズを発生させる場合があります。また、本製品をモーター等の強い磁気が発生する機器の付近に置きますと本製品にノイズが入り、誤動作する場合があります。

本製品の廃棄について

本製品は内部にリチウムポリマー電池を使用した商品です。廃棄については各自治体の条例に従って正しい廃棄してください。

●以下の場所や状況では使用しないでください。

●病院や電車の中、航空機内など、またはガソリンスタンド等、引火性ガスが発生する場所。●電子レンジ、自動ドア、火災報知器、ペースメーカーなど産業・科学・医療用機器などの付近。●工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)の付近。●特定小電力無線局(免許を要しない無線局)の付近。●IEEE802.11b/g無線LAN機器の付近。

上記の機器などはBluetoothと同じ電波の周波数帯を使用しています。よって上記の場所や状況で本製品を使用すると電波の干渉を起こす可能性があります。



電波に関する注意事項

本製品は2.4GHz帯域の電波を利用した製品です。この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

取扱い上のご注意

警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります。

運転中操作しないでください。

運転中にスマートフォン等の操作・通話は法律で禁止されています。都道府県によっては条例で運転中のヘッドセットの使用が禁止されている場合があります。お住まいの自治体の条例を遵守してください。

安全な場所に停車してから使用してください。

着信音、通話、メールでスマートフォン等を使用する場合には、必ず安全な場所に停車してから行ってください。

以下の状況で使用しないでください。

車の運転中に本製品を使用しないでください。気を取られて交通事故を招く恐れがあります。その他、歩行中でも、工事現場や駅のホーム等、危険の予測される場所では本製品のご使用をおやめください。

車内に放置しないでください。

高温の車内に本製品を長時間放置すると、内蔵電池の破裂・発火・故障の原因となり、大変危険ですので絶対にやめください。

充電中は本製品及び充電ケーブル付近にもものを置かないでください。発熱・発火・火災・やけどの原因となります。

以下の状態で放置しないでください。

高温・多湿の場所、直射日光が長時間あたる場所、火やストーブの近くなどでの使用・保管は行わないでください。故障の原因となります。また、周辺の温度変化によっては本製品内部が結露し誤作動する場合があります。

本製品を水気のある状態での使用・保管は行わないでください。

本製品内部に水分が入ると故障・発熱・発火・感電の原因となります。また、濡れた手で本製品及び充電ケーブルを触ると感電の原因となりますので絶対にやめください。

ご注意:携帯電話の機種によっては.....

●機種によっては携帯電話から発信した場合に自動的にヘッドセットに応答が切り替わるものもありますが、機種によっては携帯電話を操作して切り替える必要があります。

※その際「ハンズフリー」でしか接続できません。

※「着信音送出設定」を「送らない」に設定すれば、着信音は携帯とヘッドセットの両方から聞こえます。(機種→「docomo」等)

●機種によってはBluetooth設定の「ハンズフリー着信喚動」を「携帯のみ喚動」にしていると、ヘッドセットから着信音が鳴らないものがあります。その場合「接続相手も 喚動」にしてください。(機種→「au」等)

●機種によってはダイヤル機能が最新の発信履歴にダイヤルせず、頻度などに依存するものがあります。

●BluetoothはBluetooth SIG Incが所有する登録商標です。

●パッケージ等に記載されている商品名、社名等は各社の商標および登録商標です。

故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら以下の内容をご確認ください。

症状	考えられる原因	処置
●電源がオンにならない。 ●動かない。	バッテリー残量の不足。 すでに電源がオンである。	充電を行ってください。 (→手順1参照) 電源がオンの状態になっていないかご確認ください。(→手順2参照)
●ペアリングができない。 (初期登録時)	ペアリングモードになっていない。 LEDが点灯しているがペアリングができない。	電源オフをご確認の上ペアリングモードを実行してください。(→手順3参照) 電源を一度オフにして再度ペアリングを実行してみてください。(→手順3参照)
●通話音量が聞こえない。 ●通話音量が小さい。	ボリュームが最小、もしくは小さくなっている。	ボリュームを調節してください。(→基本操作参照)
●通話ができない。 ●途中で通話が途切れる。	ペアリングができていない。 一部のスマートフォンなどではイヤホンのマイク入力設定の変更を必要とする場合があります。 着信時のボタン操作が早すぎる場合、通信が来ていない場合があります。	ペアリングをしてください。(→手順3参照) ご自身のスマートフォンなどのイヤホンのマイク入力設定をご確認ください。 イヤホンから着信音が聞こえてからメインボタンを押してください。(→基本操作参照)
●通話ができない。 ●途中で通話が途切れる。	一部のスマートフォンなどでは会話中に無音状態が続くとスリープしてしまう機種があります。 鉄筋の入った壁、電化製品、放送局等が近くにある場合、通話が途切れる場合があります。 本製品の電池残量が少なく通話が途中で途切れる場合があります。	本製品のメインボタンを1回押してスリープ機能を解除してください。 影響を与えている可能性のある場所から遠ざかり、改めて使用してみてください。 本製品を充電してください。(→手順1参照)
●本製品使用中にノイズ、エコーが入る。	ペアリングしているスマートフォンなどの距離が影響している。 ボリューム設定が影響している。	ペアリングしているスマートフォンなどの距離を調節してみてください。 ボリュームを調節してみてください。(→基本操作参照)
●ペアリング済みにもかかわらずスマートフォンなどが着信しても本製品が応答しない。	一部のスマートフォンなどでは切り替え操作をする必要があります。 ペアリングができていない。	お手持ちのスマートフォンなどの取扱説明書に従い切り替え操作を実行してください。 ペアリングをしてください。(→手順3参照)
●音楽が再生できない	オーディオプロファイルで接続されていない。 接続先の設定がされていない	お手持ちのスマートフォンなど、Bluetooth対応機器の取扱説明書をご確認ください。 メディアプレーヤーを再起動させて本製品を接続先として設定する必要がある場合があります。

※上記の内容に加え、電源の状態は正しいか、ボリューム設定は正しいか今一度ご確認ください。

MEMO

手順1. 本製品を充電する

本製品をご使用になる前に、右記の手順で充電をしてください。



● 本体を直接充電する。

1. 付属のUSB充電ケーブルをお手持ちのパソコンのUSBポートやUSB充電器等のUSBポートに接続してください。
2. 付属のUSB充電ケーブルのマイクロUSBを本製品の充電端子の差込口に接続します。→本製品のLEDが点灯(赤色)します。
3. 充電中はLED(赤色)が点灯し、充電が完了するとLED(青色)が点灯します。充電が完了したらUSB充電ケーブルを取り外します。 ※充電時間は電池残量が空の状態から約3時間です。(環境により異なります) ※充電を開始しない場合は、ケーブルを外し、再度、充電を行ってください。

⚠ リチウム電池が完全放電した場合の注意

USB充電ケーブルを接続後、LED(赤)が点灯しない場合はリチウム電池が完全放電している可能性があります。本製品を接続後、充電が開始しない場合は充電を中止し、弊社までお問い合わせください。

手順2. 電源をオンおよび操作確認する

下記の操作より本製品の正常な動作および充電状況を確認します。本製品のスライドボタンをスライドするとLEDランプが青色に点滅をします。同時に電子音でも電源が入ったことをお知らせします「パワーオン」。その後青色LEDと赤色LEDが交互に点滅し、「ペアリング」という電子音の流れます。

- ※ペアリング設定の完了後は、ご使用の機器(スマートフォン等)に情報が登録されます。再度ペアリングを行う必要はありません。次回使用時からは本製品の電源をオンにすることで、ご使用の機器(スマートフォン等)が自動認識されます。
- ※ご使用の機器(スマートフォン等)のBluetooth設定はオンにしてください。

手順3-1. ペアリングをする(1台目)

手順3-1(ペアリングをする)に進む前に電源の状態から電源をオフにしてください。 ※手順4(電源をオフにする)を参照ください。

① ペアリングとは...

本製品とご使用の機器(スマートフォン等)をBluetoothで通信させるため、相互に認識できるように設定する作業をペアリングといいます。本製品、1つにつき同時に2台の機器(スマートフォン等)のペアリングが出来ます。



本製品を操作する(基本操作)

● 電話をかける(発信)

1. 左耳と右耳に装着する方向を変更したい場合は、本製品のイヤホン部分を回転させてください。本製品は「スタンバイ状態」の時、約5-6秒前後に1回LED/青色が点滅します。ダイヤルボタンを押して電話をかけてください。
2. 本製品のマイクで会話します。

● 受話音量を調節する

音量調整はスマートフォン本体で行ってください。 ※音量調整操作は、「通話」にのみです。音楽再生中の音量調節は、再生中の操作方法を参照ください。

本製品を操作する(応用操作)

● 音声発信(音声で通話先へ発信する)

- 本製品とご使用の機器(スマートフォン等)が接続状態の場合に、メインボタンを長めにタッチすると音声から通話先を指定して発信できます。 ※音声発信機能付きの機器(スマートフォン等)に限る(Siri等) ※起動を取り消すときは1回タッチします。

● 電話を受ける(着信)

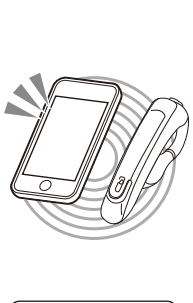
1. 電話がかかってくるご使用の機器(スマートフォン等)と本製品のスピーカーから着信音が鳴ります。 ※設定内容によって、着信音を使用機器からは鳴らない場合があります。その場合は、設定を変更してください。
2. 本製品のメインボタンを1回タッチします。
3. 本製品のマイクで会話します。

● 電話を切る

本製品のボリュームボタンを1回タッチします。

● 2台同時接続中の着信操作

- ① 通話中
 - ② 通話を終了する
 - ③ 通話を開始する
- 通話中に、2台目の機器(スマートフォン等)に着信があった場合は、着信音が鳴ってお知らせします。2台目の機器(スマートフォン等)に接続するには、本製品のメインボタンをタッチすると通話中の電話が切れ、自動的に2台目の機器(スマートフォン等)に接続されます。 ※自動的に2台目へ接続されない場合は、通話中の本体(スマートフォン等)側より通話を終了させ、メインボタンをタッチして2台目に接続してください。



Bluetooth機能の操作方法

1. Bluetooth機能の操作方は、使用機器の取扱説明書をご覧ください。
2. ご使用の機器(スマートフォン等)のBluetoothを起動させ、本製品の検出操作を行います。ご使用の機器(スマートフォン等)と本製品を20cm前後に近づけてください。
3. ご使用の機器(スマートフォン等)でペアリング操作を開始し、検出された本製品の型名「AXS-003」が画面上に表示されます。スマートフォン表示画面にAXS-003が表示されるまでお待ちください。 ※機種によってはすぐに表示されない場合があります。
4. ご使用の機器(スマートフォン等)が検出した本製品の型名「AXS-003」を選択します。 ※一般のスマートフォンでは、この段階でペアリングが完了します。
5. ご使用の機器(スマートフォン等)でBluetoothパスキー(パスワード)の入力画面が表示されたら数字で「0000」と入力します。ペアリングが完了すると待機状態となります。 ※スマートフォン等の機種によっては保証番号を要求される場合があります。その際はお客様各自で設定されている保証番号を入力してください。
6. ご使用の機器(スマートフォン等)の機種によっては画面に接続プロファイルの選択が表示される場合があります。その場合「ハンズフリープロファイル」をお選びください。

ご注意

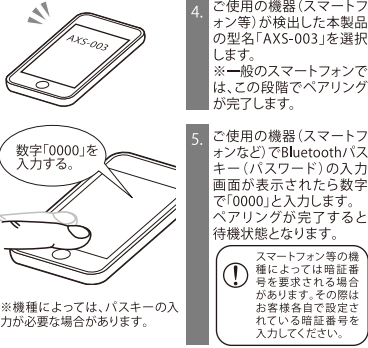
本製品を「ペアリング」設定のまま2分以上放置しますと、Bluetooth対応機器とのペアリングが出来なくなってしまう場合があります。その場合は、手順3のはじめからやり直す必要があります。

手順3-2. ペアリングをする(2台同時に使用する場合)

1. 1台目の接続が終了した後、ご使用の機器(スマートフォン等)の電源をオフにしてください。 ※スマートフォン2台をペアリングする場合は、スマートフォンの電源をオフにしないで、Bluetoothのオン/オフ切り替えをオフにするだけで出来る場合があります。
2. 2台目も1台目と同様にご使用の機器(スマートフォン等)と本製品のペアリングをして、接続状態にします。
3. 2台目のご使用の機器(スマートフォン等)と本製品は接続状態のままで、1台目の機器(スマートフォン等)の電源をオンにします。
4. 1台目の機器(スマートフォン等)のBluetooth設定項目から本製品(AXS-003)の接続をオンにしてください。 2台目の機器(スマートフォン等)と同時に接続することが出来ます。

手順4. 電源をオフにする

※本製品を使用しない場合は電源をオフ(OFF)にしてください。本製品のスライドスイッチをスライドします。電源がオフになるとイヤホンから「パワーオフ...」と電子音で知らせます。同時に赤色LED点灯後、消灯したら電源がオフ(OFF)状態になります。



au端末とのペアリングで以下の表示が出た場合

auの携帯電話・スマートフォンとのペアリング作業時に左図の表示が携帯電話画面に表示される場合があります。その場合、「ハンズフリー機器を登録」を選択してペアリングをおこなってください。その後、「ワイヤレス機器」を登録し、両方とも登録を行ってください。 ※Bluetoothバージョンが古いガラケーの機種によっては、ペアリングしても音楽やワンセグの音が聴こえない場合があります。例: 2.1, 2.1+EDRなどその場合は、通話のみの機能がお使いになれます。

● 音楽・ワンセグを聴く場合の操作方法

- 音楽再生・ワンセグ使用の場合、メインボタンを1回タッチすると音楽が再生されます。音楽再生中に着信した場合は着信音が聞こえます。メインボタンを1回タッチすると通話が開始されます。

● 再生中の操作方法

- 再生一時停止**
メインボタンをタッチします。
- 曲送り/曲戻し**
ボリュームボタンの長押しで操作します。
■曲送り: ボリュームダウンボタン
■曲戻し: ボリュームアップボタン
- ボリューム操作**
ボリュームボタンを押します。
■音量を大きく: ボリュームアップボタン
■音量を小さく: ボリュームダウンボタン

※本製品はSCMS-T方式で保護された楽曲やワンセグの音声にも対応しています。(SCMS-T方式とは、音楽データの転送の際に不正なコピーが行われるのをガードする著作権保護技術です。) ※再生中の操作方は、一例として記載しております。機種によっては操作ができない場合がありますのでご了承ください。

本製品の充電残量のお知らせ

充電残量が5~20%が点滅し、同時に本体からは、音声でお知らせします。早めの充電をおこなってください。

● 携帯電話からのダイヤル発信について

本製品がスタンバイ状態の時に、携帯電話でダイヤル発信の場合、メインボタンによってはBluetooth通話への切り替えを行う必要があります。

iPhone	発信後、音声出力先に本製品(AXS-003)を選択する
Android	発信後、画面内のBluetoothボタンを選択する
NTT docomo	携帯電話の発信ボタン(☎)を長押しする(約1秒以上)
au	ezボタン(☎)を1回押す
Softbank	機種によって操作方法が異なります。

※詳しくは、ご使用の機器(スマートフォン等)の取扱説明書をご覧ください。

仕様

ワイヤレス通信部 (Bluetooth 部)	
バージョン	Bluetooth ver 5.0
通信方法	周波数ホッピング方式 (FHSS)
周波数帯域	2.4 GHz帯 (2400~2483MHz)
通信距離	最大 10m (障害無しの場合)
サポートプロファイル	HSP, HFP, A2DP, AVRCP
ハードウェア部	
LED	×1(青) ×1(赤)
電源	DC 5V (USB充電ケーブルのみ使用時)
バッテリー	内蔵リチウムポリマー電池
通話・音楽再生時間	通話時間: ~約22時間 / 音楽再生時間: ~約22時間
充電時間	約3時間
外形寸法	12(W) × 68(H) × 50(D) mm
重量	本体: 約7g
使用環境	温度: 0~45°C / 湿度: 0~90% (結露非推奨)
保証期間	その他
	6ヶ月

● 注意事項

- 通信距離は使用時の環境によって変化します。
- 通話時間・待機時間・充電時間・バッテリー残量は使用時の環境によって変化します。
- 周囲の騒音等の音によって、スピーカーの音が聞こえにくい場合があります。また、ご使用の携帯電話と通話先の携帯電話の機種によっては、ノイズが入る場合があります。
- 都道府県によっては条例で運転中のヘッドセットの使用が禁止されている場合があります。
- 都道府県によっては条例でヘッドセットの通話自体が禁止の場合はお住まいの自治体の条例を遵守してください。また安全の為、運転中に長時間の通話はお控えください。いったん車を安全に停車し、周囲の安全を確認の上ご利用ください。
- 製品仕様は予告無く変更する場合があります。予めご了承ください。
- バatteryは消耗品です。消耗すると動作時間が短くなっていきます。保証対象にはなりませんので予めご了承ください。

⚠ パソコンや充電器等のUSBポートからの充電は付属のUSBケーブル以外は、使用しないでください。充電不良や故障等の原因となります。